



～「子育て世帯をやさしく包む社会づくり」に向けて～



～定期航空協会 加盟航空会社の取り組みのご紹介～

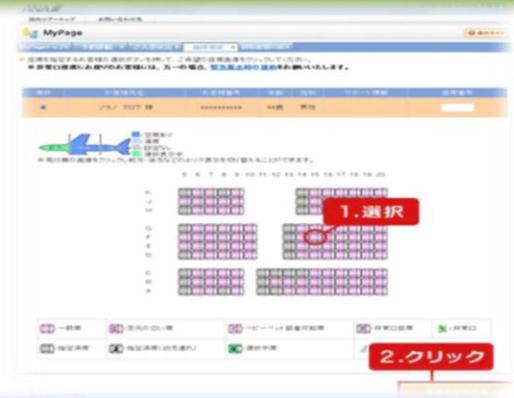
1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています
2. 子育て世帯応援に係る取り組みを深化させてまいります

1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています



赤ちゃんや小さなお子さまを連れて飛行機にご搭乗いただくことには不安が伴うものです。そんな子育て世代のお客さまが安心して飛行機を利用いただけるよう、航空業界はご旅行計画時から、ご到着までの各シーンを意識しつつ、ホームページ上での情報やお問い合わせ・サポート窓口の集約など、シームレスなサービスでお迎えます。

①ご旅行計画時からご予約時



★機内で快適にお過ごし頂くためのポイント集掲載★

いついっせいつき出すかわからない赤ちゃんや、小さなお子さま連れのお客さまは周囲へ迷惑かけてしまうのではないかと乗る前も乗ってからも不安、とのお声を伺います。ご旅行の前に「知っててよかった！」と思える情報を提供します。

★事前座席指定★

お子さまと離れた座席になってしまうのでは？といったご不安を事前座席指定によって少しでも和らげております。また「幼児連れの方から離れて座りたい」お客さま、インターネット予約時や自動チェックイン機ご利用に際して画面上で確認できるように対応を取っています。



1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています



② 出発空港お手続き時



★ご搭乗までのサポート★

空港内をスムーズに移動できるか不安を抱える妊婦さん、赤ちゃん・小さなお子さま連れのお客さまをお手伝いさせていただきます。

★ベビーカー貸し出し★

ベビーカーを預けた後の空港内の移動に際し、ベビーカーを貸し出いたします。安心して空港内を移動していただけます。

★電動カートサービス★

お子さまを連れて、搭乗口までの長距離のご移動が不安なお客さまには、電動カートもご用意しております。



1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています



③ご搭乗から機内



★事前改札サービス★

赤ちゃんや小さなお子さま連れのお客さまは機内での手荷物収納作業が大変です。最初のご搭乗案内をさせていただきます。

★赤ちゃんや小さなお子様向けに★

機内では、赤ちゃんや小さなお子さま用のおもちゃ、絵本、各種アメニティグッズ、毛布等をご用意してお客さまをお迎えさせていただきます。

★ソフト面の工夫で楽しい空間を★

絵本やアメニティといったハードのみならず、ソフト面のちょっとした工夫で、お客さまの思い出に残る、楽しい空間を演出させていただきます。



1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています



④機内から着地空港にて

★チャイルドシート貸し出し★

小さなお子さま用に機内でチャイルドシートを貸し出しています。



★ベビーベッド貸し出し★

赤ちゃん用のベビーベッドを機内にて貸し出しています。



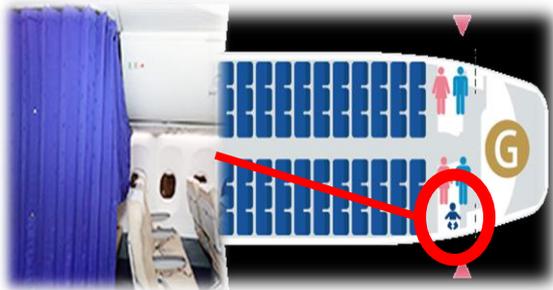
★おむつ交換台★

お手洗いには赤ちゃん用おむつ交換台をご用意しています。また交換用おむつを無償で提供しております(数に限りがあります)。



★授乳カーテン★

気兼ねなく授乳できるよう、機内に授乳カーテン席を設置しています。



★お食事への対応★

国際線では赤ちゃん、お子さま用のお食事をご用意しています。またCAIによる粉ミルク調乳お手伝いも行っています。



★ベビーカー優先返却★

ご到着後になるべく早くベビーカーを返却してもらいたいというご要望にもお応えしています。



2. 子育て世帯応援に係る取り組みを深化させてまいります



⑤ その他子育て世帯を応援する取り組みご紹介

★「ファミリージェット」★

機内でお子さまが泣いても騒いでも、周囲に気兼ねなくお過ごし頂けるホノルル向けチャーター便「JALファミリージェット」は、参加者を全員12歳未満のお子様連れに限定し、日本語が通じる救急医療サポートデスク(24時間)を用意するなど、パパ・ママさんのご心配を取り除く旅行への取り組みを進めております。



オムツ交換台設置トイレ

緊急時のオムツも搭載しているので安心!



ベビーバシネットも手配可能!

到着前に子が必要です。



「授乳専用ゾーン」もご用意!

着席を気にせずお子様の授乳が可能です。



★カウチシート・多目的ルーム★

本邦航空会社で初導入するA380型機では日本の航空会社初となるカウチシート「ANA COUCHii」を導入。3席もしくは4席分のレッグレストをあげて、ベッドのように利用することが可能となります。小さなお子さま連れのご家族には、機内で広々と座席を利用して、お寛ぎ頂けます。また、着替え・パウダールーム・授乳など様々な用途でご利用いただける多目的ルームも設置し中にはシンク、ベンチシートや着替え台、おむつ交換台などをご用意します。



多目的ルーム

★あかちゃんが泣かないフライト!★

「多くのお客さまが、快適な空の旅を過ごすためにはどうしたら良いか?」そのような声から、コンビ、東レ、NTT、ANAの4社協同により、「赤ちゃんが泣かない! ?ヒコーキ」プロジェクトが立ち上げられました。気圧変化による耳痛の解消に役立つ赤ちゃん用の耳抜きグッズの開発や、赤ちゃんの心拍数などの生体情報をもとに、赤ちゃんの快適さや不快などの状態をモニタリングして大泣きを予知する技術検討に取り組んでいます。

★子どもラウンジ★

「ラウンジに家族を連れて入りたいが、子どもが騒ぐと周囲に気兼ねする」というお客さまの声にお応えすべく、ANA・JALでは子どもラウンジを開設しました。飛行機を眺めながら親子でお話ができるカウンターや、絵本を読んでものんびり過ごせるベンチシート、赤ちゃんが安全に遊べるクッションプールなど配備し、大人も子どもも安心してくつろげる空間を提供しています。



2. 子育て世帯応援に係る取り組みを深化させてまいります

⑤その他子育て世帯を応援する取り組みご紹介

★カウチシート、多目的ルーム★ 2019年5月導入

2019年5月24日からカウチシート「ANA COUCHii」がANAホノルル線(A380型機運航)に導入されました。ご家族やカップルなどご利用人数に応じた追加料金で、3席もしくは4席分のレッグレストをあげて、ベッドのように利用することが可能です。

お子様さまを連れてご家族からも「横になって眠れる」と多数コメントを頂戴しています。またメインデッキ(1階席)後方には、着替え・パウダールーム・授乳など様々な用途の多目的ルームも設置され、小さなお子様を連れてお客様中心にご利用いただいております。



子育てにやさしい移動に関する協議会

空港ターミナルビルの取組

一般社団法人 全国空港ビル事業者協会

2019年6月26日



空港ターミナルビルの役割



1. 航空機利用者、送迎者のための乗降施設
2. ショッピング、飲食又はレジャー目的のための施設

◎ 子育て中のお客様にも使いやすく、かつ、安全で快適に過ごすことができるターミナルビルを目指しています。



空港ターミナルビルのコンセプト

1. 子育て中のお客様のご利用も計画段階から最大限に考慮した設計と運用（※）

例：連続した段差のない床面、ベビーカー優先エレベーター、搭乗動線に近い授乳室や幼児トイレの配置など

2. 子供が楽しく遊んで、過ごせるための施設と空間を確保

例：遊び場空間、展望デッキ開放、ベンチ、子供向け店舗などの設置（誘致）

（※）一部空港ターミナルビルではユニバーサルデザインの考え方を計画段階から全面的に採用



※ 記載内容は例示です。
詳しくは館内の掲示や各
空港ビルWebでご案内

子育てにやさしい移動：空港ターミナルビル

羽田空港の例 (1)

保育園



予約で一時
保育可

館内貸出



羽田空港ターミナル
ビッグボード
羽田空港国内線
第1旅客ターミナル
JALグループ・SKY（スカイ）
5月（スターフライヤー）
※ 編入・北方国際線は別

子供向け店舗



ご案内



遊び場スペース



キッズコーナー

幼児飲料

2F

1F

B1F

授乳室



ベッド、電子レンジ、給湯器



おむつ交換台

幼児同伴トイレ、授乳室

入口表示



給湯器、電
子レンジ、
ソファー



授乳 スペース



幼児用便器
手洗い



※ 記載内容は例示です。
詳しくは館内の掲示や各
空港ビルWebでご案内

子育てにやさしい移動：空港ターミナルビル

羽田空港の例 (2)

フライトシ
ミュレーター



ミニ四駆
サーキット



何かお手伝い
しましょうか？



コンシェル
ジュが巡回

サービス介助
士有資格者も

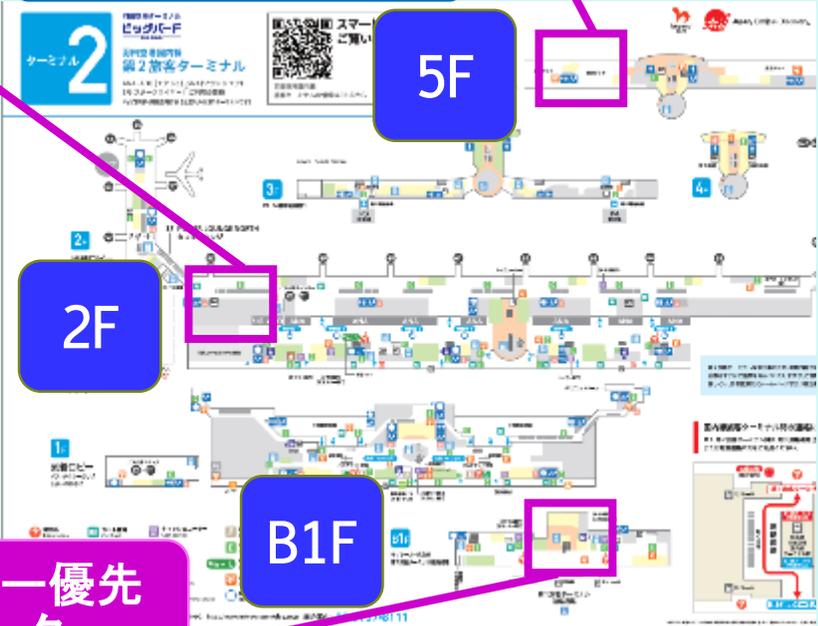


展望デッキ開放



ベンチもあります

搭乗動線上に
ある授乳室
(広告看板)



3F

5F

5F

2F

B1F

出国後エリア
にも遊び場



乗用カート



ベビーカー優先
エレベーター



授乳室

給湯器、ベッド、ベビーカー





全国の空港ターミナルビルは
子育て中のお客様の移動を
応援しています



ホテル業界における子育て応援の取組み

2019年6月26日

一般社団法人日本ホテル協会

日本ホテル協会会員ホテルの取組み（一例 ①）

ホテルにご宿泊の際のお子様向けサービス

備品：ベビーベッド、ベッドガード、補助便座、ふみ台、おむつ用
ゴミ箱、コップ、スリッパ、ハブラシ、パジャマなどをご用意。



日本ホテル協会会員ホテルの取組み（一例／②）

お子様をお連れのお客様向けサービス

授乳室：電子レンジ、調乳栓、おむつ替え台、授乳用ソファ、
おむつ用ごみ箱など設置



お食事：子供用メニュー、子供用カトラリー、離乳食の温め、哺乳瓶の
滅菌、子供用ハイチェアなどを用意。

（一部レストランでは、年齢制限があるケースもあります。）

日本ホテル協会会員ホテルの取組み（一例／③）

ベビールーム（託児所）：

お子様を安全にお預かりします。（事前予約制／有料）

ベビーシッター：ベビーシッターサービス（事前予約制／有料）



日本ホテル協会会員ホテルの取組み(一例/④)

宿泊プラン(お子様連れのお客様用)



「らくらくベビーセット」
「赤ちゃん用アメニティ
セット」「ママご褒美セッ
ト」「赤ちゃん用お貸し出
し備品」をご一泊につき1
セットずつお部屋にご用意
します。

ショッピングセンター業界における 子育て支援の取り組み事例

2019年6月26日(水)
一般社団法人日本ショッピングセンター協会



一般社団法人日本ショッピングセンター協会は1973年4月、わが国のショッピングセンター(SC)の発展を通じて消費者の豊かな生活づくりと地域社会の振興に貢献することを目的に設立されました。その後1975年4月に、社団法人として通商産業省(現経済産業省)から許可を受け、2012年4月には内閣府の認可を受けて共益的活動を中心として行う一般社団法人に移行しました。全国7つの支部組織と9の専門委員会を設け、会員企業のさまざまなニーズにお応えし、経営課題の克服に向けてご支援できるよう努めております。SC経営に役立つ多様なサービスメニューの提供をはじめ、社会貢献事業や街づくりへも積極的に取り組んでおります。

<会長> 清野 智 (東日本旅客鉄道株式会社 顧問)

<会員の種類>

- 第一種正会員(ディベロッパー)
現にショッピングセンターを所有し、開発し又は管理するもの及び今後所有し、開発し又は管理しようとするもの
- 第二種正会員(テナント)
現にショッピングセンターにおいて小売業(飲食店業を含む)、サービス業そのほか消費者に利便を提供することを業として営むもの及び今後営もうとするもの
- 賛助会員(関連企業・団体・個人)
本会の目的に賛同し、その事業に協力しようとするもの

<会員数(2019年6月1日時点)>

合計	943
・第一種正会員(ディベロッパー)	320
・第二種正会員(テナント)	307
・賛助会員(SC関連企業)	316

<日本ショッピングセンター協会が定める「SCの定義」>

ショッピングセンターとは、**一つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体**で、駐車場を備えるものをいう。その立地、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性等を提供するなど、生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として都市機能の一翼を担うものである。

【SC取扱い基準】

SCは、ディベロッパーにより計画、開発されるものであり、次の条件を備えることを必要とする。

1. 小売業の店舗面積は、1,500㎡ 以上であること。
2. キーテナントを除くテナントが10店舗以上含まれていること。
3. キーテナントがある場合、その面積がショッピングセンター面積の80%程度を超えないこと。
但し、その他テナントのうち小売業の店舗面積が1,500㎡以上である場合には、この限りではない。
4. テナント会(商店会)等があり、広告宣伝、共同催事等の共同活動を行っていること。

SCは、ディベロッパーが計画的に開発、統一的に管理・運営している商業施設であり、地域のコミュニティ施設として住民に利便性を提供している。

単体の施設ではなく、複数のテナント店舗の集合体である。
SC自体は小売業やサービス業などの形態の1つとなるが、ディベロッパーとして見ると**不動産賃貸業**と言える。

テナントは、**百貨店・スーパーマーケット**といった大型小売店や、**ファッション・食料品**といった専門店、**飲食店・シネマ**や**ホテル、旅行代理店**といったサービス店舗など多種多様である。

また企業の**オフィス**、銀行などの**金融機関**、**医療機関**、電気・ガス等の**サービスセンター**、行政の出張所や郵便局などの**公的機関**などもテナントになり得る。

立地する場所や施設のタイプについても多種多様である。

例えば、郊外に立地し大規模な駐車場を完備した**モール型の低層階SC**や、**オープン形式のアウトレットモール**、都心に位置する**駅ビル**や**地下街**、さらには**オフィスビル**や**ホテルと一体となった複合ビル**などのSCが全国各地に展開されている。

<地域イベントの共催> ※一部事例

モール名称	イベント・取組名称
イオンモール秋田	「秋田市ワーク・ライフ・バランス推進イベント」への参加
イオンモール多摩平の森	子育て応援Tokyoプロジェクト2017『つながろう！広げよう！子育ての輪』 子育てを頑張るママを応援！『ひのママフェス』
イオンモール富津	「富津市子ども・子育て会議」への常任参加
イオンモール倉敷	はぐくみ岡山 「おぎやと21」
イオンモール四條畷ほか 近畿エリア7モール	「おおさか子ども元気アッププロジェクト」への参加



■SC業界における子育て支援の取り組み イオンモール様



<交流機会の創出> ※一部事例

京都市南区との取り組み

コドモールKYOTO
～イオンモールKYOTOに
児童館がやってくる～

対象
乳幼児
親子さん

日時
5月24日(木)
11:00～12:00

場所
イオンモールKYOTO
センターコート

参加無料
*南区以外にお住まい
の方も参加できます!

注意
雨天決行
1. 雨天の場合は、当日参加
2. 雨天の場合は、雨天決行
3. 雨天の場合は、雨天決行
4. 雨天の場合は、雨天決行

お問い合わせ
希望の希望番号: 476-681-9951
山手原店: 075-871-2776
城南の園児会: 075-862-2774
南大の園児会: 075-471-6183



<交流機会の創出> ※一部事例

モール名称	取組内容
イオンモール徳島	赤ちゃんの駅認定、移動図書館の受け入れなど
イオン板橋SC	赤ちゃんの駅認定、板橋区による子育て相談会/保育園入園相談会など
イオンモール東久留米	ひがしくるめ助産師会による新米ママと赤ちゃんの会、育児相談会など
イオンモール新瑞橋	南区出張子育てサロンへの会場提供
イオンモール福津	地元NPO法人による子育て・交流プログラムの定期開催
イオンモール富谷	富谷市社協による子育てサロンへの会場提供
イオンモール盛岡	前潟保育園地域子育て支援センターによる遊びのひろば開催
イオンモール東浦	社会福祉法人へ会場提供して子ども遊び場を設置

＜環境・設備の拡充＞ ※一部事例

【イオンモール熊本】

共育(トモイク)をコンセプトに、子育て施設を拡充。
内閣府所管の企業主導型保育園を新たに開園。

- ◎トモイクの森 (レストスペース)
- ◎トモイクひろば (子ども遊び場)
- ◎トモイクテーブル (フードコート)
- ◎イオンゆめみらい保育園 熊本(企業主導型保育園)



【イオンモール今治新都市】
ご当地のゆるキャラ「バリイさん」を取り入れたお子様向け
フードコート客席



【イオンモール広島府中】
子育て世帯、お母さんに使いやす
い環境・ファニチャーの導入。



<ママwithららぽーと>

お子さまがお腹にいる時も、大きくなってからも、ママが楽しく安心して過ごせるように“もっとママに優しいららぽーとへ。”をスローガンとして『ママwithららぽーと』の取組みを進めています。ベビー休憩室やお子さまが遊べるスペース等の設備面はもちろん、ママ友と交流できるイベント、親子で楽しめるワークショップ等、お子さまやママ・パパへ体験価値を提供できる場として、今後もママの声に耳を傾け、ママの目線で考え、居心地のよい施設づくりを目指していきます。



<ママwithららぽーとアンバサダー>

2018年9月より、「ママwithアンバサダー」という取組みを開始。

お子さまがお腹にいる時も、大きくなってからも、ママが楽しく安心して過ごせるように……。ららぽーとではさまざまな取組みを進めています。もっとママに優しいららぽーとを目指して、これからのららぽーとと一緒に考え、作っていくメンバーを募集します！

- ・ママにとってより良いららぽーとと一緒に考えてくださる方
- ・ママwithアンバサダーになって、ららぽーとの魅力をブログやSNSを通して広めていただける方
- ・ららぽーとのママ向け情報をもっと知りたい方



「ママwithららぽーと」一部事例 【ららぽーと和泉】

<p>● ごろんごろんファミリーリビング ゴロゴロできるから赤ちゃんもリラックス</p> <p>トイレ MAP</p> 	<p>● オムツ替えスペース キレイな空気を保ちます</p> <p>トイレ MAP</p> 	<p>● フードコート内キッズエリア 食べる・遊ぶが一緒に</p> <p>キッズスペース MAP</p> 	<p>● ワイド駐車場 ベビーカーを出す時も広々</p> <p>その他</p> 
<p>● ベビーカー貸し出し 館内13カ所で貸し出し中！</p> <p>その他 MAP</p> 	<p>● ベビーグッズ販売 急な困った！にも対応</p> <p>その他 MAP</p> 	<p>● ベビールーム ベビーカーと一緒に入れます</p> <p>トイレ MAP</p> 	<p>● 送子サービス 困ったら総合案内所へ</p> <p>その他 MAP</p> 
<p>● ポケットパーク 外で自由に遊べます</p>	<p>● 親子カフェ 電子レンジも使えます</p>	<p>● 屋内プレイスペース (※有料) 思う存分遊べる大型遊具を設置</p>	<p>● 手荷物サービス 荷物が増えてもストレスフリー！</p>

個室型授乳室「ママロ」を木更津・柏の葉・川崎の施設に設置。



2019年5月、「三井アウトレットパーク 木更津」に従業員向け託児施設「うみかぜ保育園」を開園。子育てしながら働きやすい環境を実現し、更なる従業員満足度の取組みを強化。



<保育園の設置>



働く環境を整えることで、ショップスタッフのワーク・ライフ・バランスの向上と、人材不足解消の一助となるよう設置した『セノバ保育園』は『地域枠』として近隣にお住いで共働きの世帯の皆様にも開放。地域で働く女性の「働きやすさ」をサポートしています。



地域枠
預り人数

令和元年6月26日
日本ビルディング協会連合会

【子育てに優しい一部ビル業者の保育施設への取組み】

- ・日本ビルディング協会連合会は、貸しビルの所有者及び管理者の集まりで、北海道・東京・名古屋・大阪等全国19の地方協会の会員で構成され、平成31年3月31日現在の会員数は1,350社。
- ・オフィスビルへの来訪者は入居テナント等に会うことを目的とした特定多数。一般的なバリアフリーには積極的に取り組んでいるが、ベビーカーが来訪する場合は、ルート、手伝い等を必要に応じて入居テナントで対応している。
- ・オフィスに子育て応援として保育所が入居する例が増えている。テナントとしての入居が多いが、ビル事業者自体で取り組む事例があるので紹介する。

《三菱地所グループ初の取組み》
企業向け保育所付ワーキングスペース
「コトフィス～子供と働くオフィス～」

～テナント企業の高いニーズに応え、就業者の子育て・働き方改革を支援～

三菱地所プロパティマネジメント株式会社は、丸の内エリアのテナント企業及び就業者に対しての質の高い、多角的なサービスの一環として、三菱地所グループとしては初の試みとなる保育所付きワーキングスペース「コトフィス～子供と働くオフィス」を新国際ビル1階に2018年4月に開業しました。

待機児童問題による育休の延長及び貴重な人材の離職による労働力の損失など、企業によって自社社員の子育て支援は喫緊の課題となっています。また、多くの企業が働き方改革に取り組む中、在宅勤務の導入やサードプライスの利用等、多様な施設・インフラを活用した柔軟な働き方を今後さらに認めていく必要があります。このような社会的背景のもと、丸の内エリアのテナント企業と日々やり取りするプロパティマネジメント社だからこそ把握できるリアルなテナントニーズを受け、新たなサービスを提供できる場として同施設の開業となりました。

コトフィスは認可保育園並みの安心安全な設計基準を備えます。また保育については、企業の事業所内保育施設やキッズスペース付きワーキングスペースの運営で実績のある株式会社ママスクエアと協業することで、安心安全なサービスをご提供します。さらに独自サービスとしてお子様連れの出勤による負担を考慮した選択サービスや、三菱一号館美術館との連携をはじめとする丸の内エリアの特色を活かした知育プログラム等、各種プログラムも用意しています。

今後丸の内エリアだけでなく当社グループが保有する全国各地の施設に展開を予定しております。これからも「子育て支援」など様々な観点から、テナント企業の皆様が、より働きやすい環境づくりを進めてまいります。

「企業主導型保育施設 コトフィス新国際ビル」

保育スペースでは0歳児から2歳児までのお子様のお預かりが可能です。
内閣府による企業主導型保育事業に附り施設・運営基準は保育の一定の基準を
満たしているため、安心してお子様をお預けいただけます。



お子様の自主性・主体性を
育直し
「やりたい」気持ちを
応援します

五感を刺激する
様々な体験を通して
豊かな感性や
心を育みます

お友だちとのかわりから
相手を思いやる気持ちの
大切さや
社会性を身につけます

働くママ・パパを応援！持ち物を最小限にして
お子様連れの通勤の負担を軽減する、コトフィスオリジナルサービス

Service 01

洗濯サービス

お子様の衣服の洗濯サービスを提供します。
（洗濯料は含まれません）

Service 02

おむつサービス

コトフィスにておむつを預かりますので、
ご自宅の用意が不要となります。
（※おむつは別売）

保育アプリの活用

家庭や園での様子の伝達等、保育の記録等
撮影をアプリで管理、スマホやタブレットから
子供の写真を見ることが可能です。

その他のユニークなサービス

三鷹一弓館美術館との連携

三鷹一弓館美術館の収蔵品の中から「トーフリーデー」に、お楽しみ
品として特別展品（複製画）をお楽しみ
いただける美術館連携プログラムです。

コトフィスネイチャー プログラム

五感刺激型プロデュースによる
自然体験プログラムを導入、園
の四季を伝える機会が広がるエ
コプログラムとして、「自然」「あ
そび」をテーマに取り入れます。

ヨシケイ 食育プログラム

「食べることは食べる事」が多い事
が楽しく受けられる食育のやりか
たを伝えるに食べる楽しさを伝え
て親子で食の大冒険をします。

ECC 英語プログラム

効果的かつ多量に英語学習 (No.1) の
ECC。日本人講師とネイティブ講師
による、楽しみながら英語に触れ
られるプログラムを実施します。



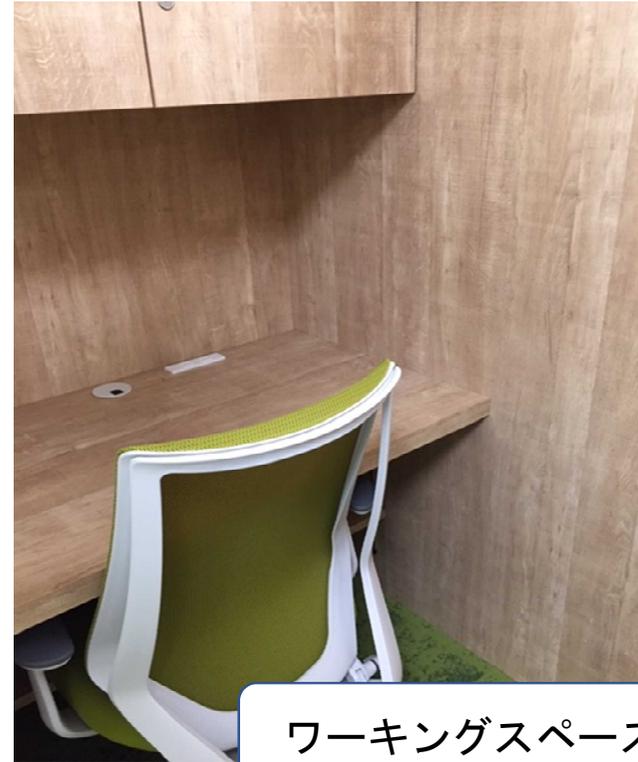
保育スペース



トイレ



仲通りお散歩風景



ワーキングスペース（個室）

INFORMATION

コトフィス新国際ビル（東京都千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル 1F）

- 基本開所時間 月～金 7時30分～18時30分※延長20時まで（有料）・土曜日利用可（別途料金なし）
- 定員 19席（保育スペース定員19名 0歳児：9名／1歳児：9名／2歳児：1名）

利用金額（助成金（10万円）還元後）

- ・オフィス1席（保育スペース1名付）
- ・オープンデスク月額10.5万円＋税/席（オープンデスク5万円、保育料5.5万円）
- ・1名個室月額15.5万円＋税/席（個室デスク10万円、保育料5.5万円）
- ・2名個室月額13.5万円＋税/席（個室デスク8万円、保育料5.5万円）



オープンデスク



授乳室

子育て世代の応援に向けた道路の取組

令和元年6月26日
国土交通省道路局

子育てに優しい歩道の整備に向けた取り組み

- 効率的に段差を発見するための新たな3次元電子地図データの収集技術を公募(2019.3.6~3.27)
- 新技術を活用して効率的に収集したデータや地域の子育て世代の方々の意見を伺いながら、保育所や鉄道駅周辺の歩道の段差等を効率的に解消する実証実験を実施予定

今回公募

<概要>

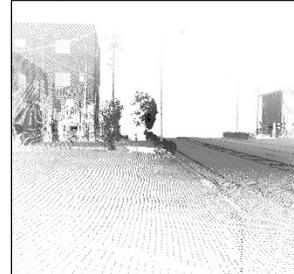
歩道のバリアフリーマップを効率的に作成するため、センシング技術を活用した電子地図データを取得

<歩道の3次元地図データの収集>

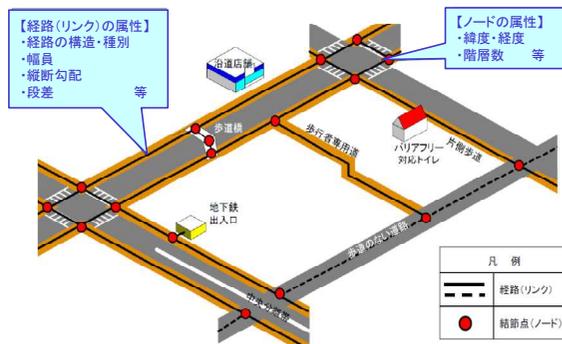
センシング技術を活用



歩道の3次元地図データ



<歩行空間ネットワークデータ>



今後の活用

保育所や駅周辺での段差の解消



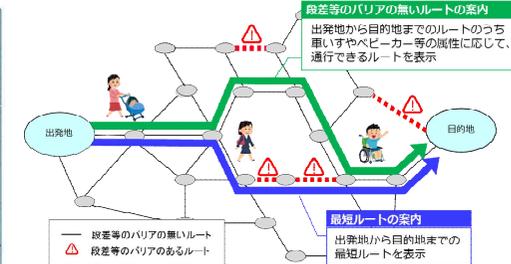
地方公共団体、民間事業者等の 多様な主体との連携

バリアフリーマップ イメージ



オリンピック・パラリンピック等経済界協議会作成

個人の身体状況やニーズに応じた ルート案内



子育てに優しい歩道の整備に向けた取組み(今後の進め方)

2019.3.6~3.27

新技術の公募

~2019.7月下旬

新技術の検証・評価

[今後の実証実験の発注の要件とする予定]

2019年度~

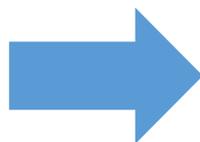
公道での実証実験(保育所等の周辺):直轄国道事務所 等

歩行空間データ収集

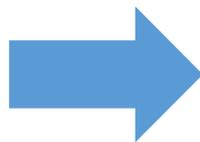


段差箇所等の改善

実施
箇所
拡大



官民連携での空間データ活用
(バリアフリーマップ等への活用)



技術活用ガイドラインの作成
⇒ 自治体における取組支援

全国展開:歩行空間データによる子育て支援・バリアフリーの実現